

2024年5月1日  
農林中央金庫

## 外国送金における ISO20022 移行にかかる対応とご連絡について

外国送金は、SWIFT（国際銀行間通信協会）のネットワークを用いた通信により処理されています。外国送金に使用する SWIFT 電文については、2025 年 11 月までに、新たなデータフォーマットである ISO20022 に対応する必要がある旨、SWIFT が公表しています。

ISO20022 フォーマットは、2023 年 3 月 20 日から利用可能となっておりますが、2025 年 11 月までは現行の MT フォーマットとの共存期間とされており、この間に、各金融機関は ISO20022 フォーマットへの移行完了が必要となっております。

当金庫としては上記期限内での ISO20022 フォーマットへの移行完了を予定しております。

これに伴い、外国送金をご利用されるお客様におかれましても影響が生じる可能性がございます。ISO20022 の概要、および ISO20022 対応に伴う変更点につきまして、以下のとおりご案内いたしますのでご承知おきくださいますようお願いいたします。（なお、当金庫の対応およびお客様へのお願い事項等につきましては、随時当ホームページに掲載いたします。）

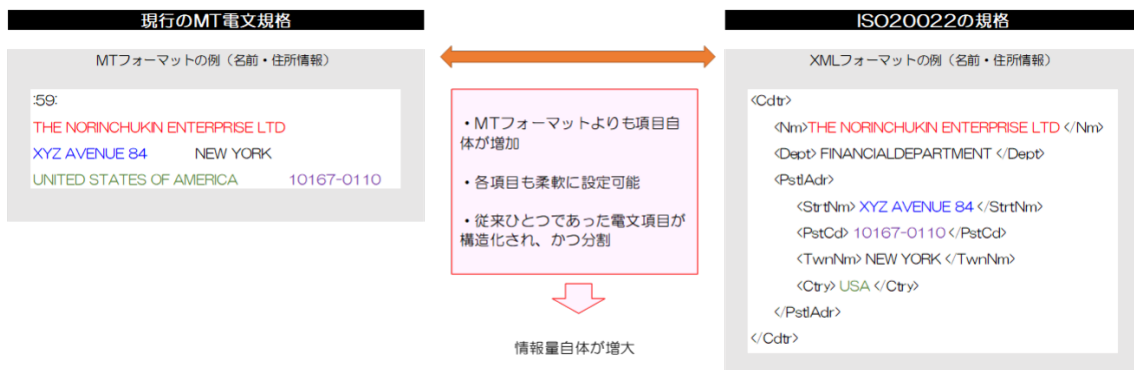
### ISO20022 とは

- ISO20022 とは、国際標準化機構（ISO）が定める「金融メッセージの世界共通規格」のことをいいます。
- 外国送金で使用されている現行の電文フォーマット（MT 電文）に代わって導入されます。
- 導入の背景といたしましては、外国送金電文の処理の迅速化、そしてマネーロンダリング対策の強化の 2 点がございます。
- ISO20022 フォーマットは、現行の MT 電文よりもシステム処理に適した形式で、お取引にかかわる様々な情報を、ひとつの電文のフォーマットに整理して送受信できるものとして、採用が進められております。また、このような特徴が、マネーロンダリング対策に有用であるともされています。

## ISO20022 対応に伴う変更点

●ISO20022 フォーマットの主な特徴としては、以下のものがあります。

- ① 現行の MT 電文フォーマットに比べ、文字数の上限が大幅に増加
- ② 項目の細分化



ISO20022対応の現在の対象電文は、顧客送金、銀行間送金、口座情報等の三分野です。

以上